

株主メモ

決 算 期 毎年9月30日
配当金受領株主確定日 期末配当 毎年9月30日
中間配当 毎年3月31日
定 時 株 主 総 会 毎年12月
基 準 日 毎年9月30日
その他必要があるときは、予め公告して設定いたします。
上 場 証 券 取 引 所 株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
証券会員制法人福岡証券取引所
公 告 掲 載 方 法 電子公告により行います。
<https://www.koatsuind.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告に
することができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
連 絡 先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711(通話料無料)

ご 注 意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更・買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(各証券会社等)で承ることとなっております。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。



コーアツ工業株式会社

〒890-0008 鹿児島市伊敷五丁目17番5号
TEL.(099)229-8181 FAX.(099)220-5338

<https://www.koatsuind.co.jp/>



コーアツ工業株式会社

第65期 報告書

2022.10 - 2023.9

株主の皆様へ

65 th Report 2022.10-2023.9

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年9月30日をもちまして、当社第65期（2022年10月1日から2023年9月30日まで）を終了いたしましたので、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種行動制限が緩和されたことにより社会経済活動の正常化が進み、景気の高騰が見られたものの、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料及び資源価格の高騰による物価の上昇、世界的な金融引き締め政策による円安の進行などが重なり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資については堅調に推移しており、民間設備投資についても持ち直しの傾向が見られるものの、慢性的な建設労働者不足による労務費の高騰や建設資材の価格高騰等も影響し、厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループは当期経営基本方針として「挙社一致、働き方改革の確かな実施を推進しつつ、継続的な受注拡大と効率化による高収益構造を目指す。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。

その結果、売上高は98億44百万円（前年同期は100億79百万円）、営業利益は3億79百万円（前年同期は8億73百万円）、経常利益は3億97百万円（前年同期は9億13百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億27百万円（前年同期は5億61百万円）となりました。

今後の展開としましては、当社グループは各種インフラの大規模更新工事や利益率の高い工事の受注に注力し、継続的な受注拡大及び施工実績の確保を図ることで財務基盤の強化を目指すとともに、プレキャストコンクリートの市場拡大に対応するため、工場設備の拡充を行い、土木・建築用プレキャスト部材の製造・販売の強化に取り組んでまいります。

また、世界的に取り組みが加速しているSDGsやカーボンニュートラルへの対応として、脱炭素に向けてCO2削減への取り組みを推進し、当社の基本理念でもある「うるおいのある環境づくり」で社会へ貢献できる会社づくりを引き続き行なってまいります。

さらに、全ての労働者が活躍することのできる職場を目指し、技術者・技能労働者の人材育成による次世代への技術の継承、DXの活用、推進による生産性の向上を図り、業務及び施工の効率化により労働時間の短縮に取り組むことで、働き方改革をさらに推進し、働きやすく魅力のある環境づくりを積極的に進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

コーアツ工業株式会社
代表取締役社長 出口 稔

【橋梁工事实例】

道のつづきをつくる

私たちの取り組んだ技術開発・研究の成果は、新しい技術や工法として多くの構造物に活かされています。



泡瀬橋梁

(沖縄県沖縄市)



中宮大橋P6-A2

(鹿児島県志布志市)



谷尾崎高架橋P3・P4

(熊本県熊本市)



松浦4号橋

(長崎県松浦市)



人間が生きていくうえで欠かせない施設・設備は、目立たない一方で貴重な役割を果たしています。わたしたちは研究開発を重ね、目指している「うるおいのある環境づくり」を果たす商品を提供しています。

【コンクリート二次製品】 多様化する時代の 次なる創造を



Photo/テールアルメ



Photo/プロスパー

Photo/構造物を支える杭打ち工事

【基礎工事】 確かな技術で 暮らしを支える

地震の多い日本では建物や構造物を支える基礎工事（杭打ち工事）は、人々の暮らしや安全を守るために欠かせないものです。
 載荷物の重量や地盤の状況により、低振動・低騒音はもとより、環境面に配慮した工法を取り入れています。

連結貸借対照表（要約）

（単位：千円）

	第65期 2023.9.30現在	第64期 2022.9.30現在
【資産の部】		
流動資産	4,809,158	5,666,345
固定資産	7,089,882	7,036,942
資産合計	11,899,041	12,703,288
【負債の部】		
流動負債	3,229,968	4,199,061
固定負債	270,620	394,965
負債合計	3,500,589	4,594,027
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	5,624,410	5,453,584
自己株式	△ 5,631	△ 5,631
その他の包括利益累計額	182,173	63,808
純資産合計	8,398,452	8,109,261
負債純資産合計	11,899,041	12,703,288

連結財務諸表

65
th Report
2022.10-2023.9

連結損益計算書（要約）

（単位：千円）

	第65期 2022.10.1～ 2023.9.30	第64期 2021.10.1～ 2022.9.30
売上高	9,844,518	10,079,794
売上原価	8,608,485	8,331,266
売上総利益	1,236,033	1,748,527
販管費及び一般管理費	856,505	875,253
営業利益	379,528	873,274
営業外収益	38,929	64,281
営業外費用	21,266	24,224
経常利益	397,191	913,330
特別利益	354	2,954
特別損失	31,428	97,356
税金等調整前当期純利益	366,118	818,928
法人税、住民税及び事業税	105,469	228,390
法人税等調整額	32,964	28,936
親会社株主に帰属する当期純利益	227,684	561,601

連結キャッシュ・フロー（要約）

（単位：千円）

	第65期 2022.10.1～ 2023.9.30	第64期 2021.10.1～ 2022.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,362,686	△ 523,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 400,117	△ 572,638
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 820,147	20,501
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	142,420	△ 1,075,566
現金及び現金同等物の期首残高	535,513	1,611,079
現金及び現金同等物の期末残高	677,934	535,513

単体財務諸表

単体貸借対照表 (要約)

(単位：千円)

	第65期 2023.9.30現在	第64期 2022.9.30現在
【資産の部】		
流動資産	4,266,888	5,189,752
固定資産	7,062,071	7,063,627
資産合計	11,328,960	12,253,380
【負債の部】		
流動負債	2,993,212	3,993,360
固定負債	252,781	394,823
負債合計	3,245,993	4,388,184
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	5,357,376	5,230,251
自己株式	△ 5,631	△ 5,631
評価・換算差額等	133,721	43,076
純資産合計	8,082,966	7,865,196
負債純資産合計	11,328,960	12,253,380

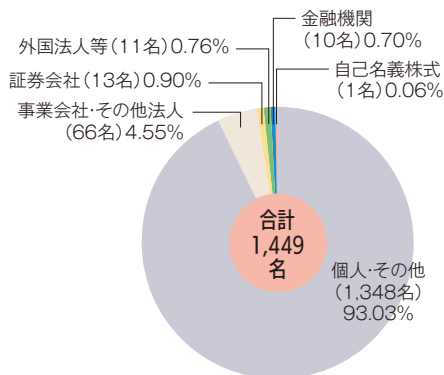
単体損益計算書 (要約)

(単位：千円)

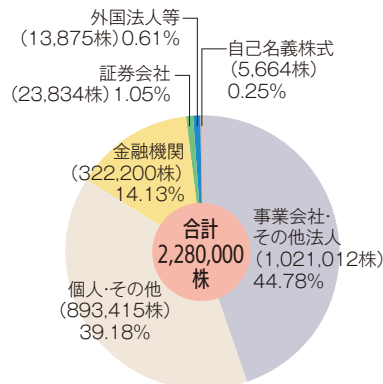
	第65期 2022.10.1～ 2023.9.30	第64期 2021.10.1～ 2022.9.30
売上高	8,923,019	8,927,104
売上原価	7,821,058	7,376,018
売上総利益	1,101,960	1,551,086
販管費及び一般管理費	790,867	806,103
営業利益	311,092	744,983
営業外収益	38,730	63,885
営業外費用	21,044	23,816
経常利益	328,778	785,052
特別利益	354	2,954
特別損失	31,428	97,356
税引前当期純利益	297,705	690,650
法人税、住民税及び事業税	73,190	183,617
法人税等調整額	40,530	28,213
当期純利益	183,983	478,819

【株式状況】

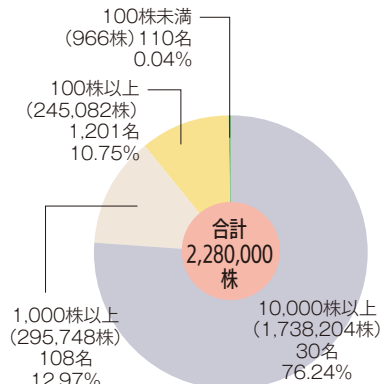
■ 所有者別分布状況 (株主数比率)



■ 所有者別分布状況 (株式数比率)



■ 所有株数別分布状況 (株式数比率)



■ 株主状況（2023年9月30日現在）

- ① 発行可能株式総数 9,120,000株
- ② 発行済株式の総数 2,280,000株
- ③ 株 主 数 1,449名
- ④ 大株主の状況

株 主 名	株 式 数	持株比率
株 式 会 社 植 村 組	203,700 株	8.96 %
株 式 会 社 ガ イ ア テ ッ ク	203,628 株	8.95 %
コ ー ア ツ 工 業 共 栄 会	170,600 株	7.50 %
株 式 会 社 南 日 本 運 輸 建 設	148,380 株	6.52 %
株 式 会 社 日 本 地 下 技 術	127,440 株	5.60 %
松 澤 孝 一	99,900 株	4.39 %
株 式 会 社 鹿 児 島 銀 行	72,000 株	3.17 %
コ ー ア ツ 工 業 従 業 員 持 株 会	60,970 株	2.68 %
南 日 本 開 発 株 式 会 社	60,264 株	2.65 %
共 栄 火 災 海 上 保 険 株 式 会 社	60,000 株	2.64 %

（持株比率は、自己株式を除く）

○ 株主優待のご案内

当社では株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、より多くの株主の皆様に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

○ 制度の概要

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式100株（1単元）以上保有する株主様を対象といたします。

○ 株主優待の内容

上記の対象株主様に対して、一律オリジナルQUOカード1,000円分を贈呈いたします。

○ 贈呈の時期

毎年12月開催の当社定時株主総会後に送付する決議通知に同封してお送りいたします。

【INFORMATION】

拠点一覧

本 社	鹿児島県鹿児島市伊敷五丁目17番5号
支 店	東 京 支 店（東京都港区） 大 阪 支 店（大阪府大阪市淀川区） 福 岡 支 店（福岡県福岡市中央区）
事 業 所	南 栄 事 業 所（鹿児島県鹿児島市） 機 材 セ ン タ ー（鹿児島県薩摩川内市）
営 業 所	茨 城 営 業 所（茨城県笠間市） 横 浜 営 業 所（神奈川県横浜市） 名 古 屋 営 業 所（愛知県清須市） 神 戸 営 業 所（兵庫県神戸市） 山 口 営 業 所（山口県山口市） 北 九 州 営 業 所（福岡県北九州市） 長 崎 営 業 所（長崎県長崎市） 佐 賀 営 業 所（佐賀県佐賀市） 熊 本 営 業 所（熊本県熊本市） 宮 崎 営 業 所（宮崎県宮崎市） 川 内 営 業 所（鹿児島県薩摩川内市） 鹿 屋 営 業 所（鹿児島県肝属郡） 沖 縄 営 業 所（沖縄県浦添市）
工 場	熊 本 工 場（熊本県宇城市） 大 隅 工 場（鹿児島県肝属郡）

会社概要

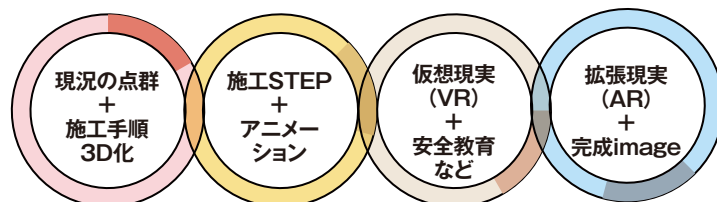
商 号	コーアツ工業株式会社
所 在 地	鹿児島市伊敷五丁目17番5号
設 立	1959年11月10日
資 本 金	13億19百万円
従 業 員 数	270名（2023年9月30日現在）
主 な 事 業 内 容	当社は、建設業法により特定建設業者として国土交通大臣許可（特-4）第1821号を受けており、主として次の事業を行っております。 ① プレストレストコンクリート製品等の設計、製造販売並びに施工 ② 土木・建築工事の設計、施工、監理、請負 ③ コンクリート製品の型枠の賃貸 ④ 不動産の賃貸及び販売 ⑤ 発電及び売電

役 員

2023年9月30日現在

代表取締役社長	出 口 稔	社外取締役	福 元 紳 一
専務取締役	木 下 博 志	社外取締役	前 田 俊 広
常務取締役	胡 摩 窪 隆 二	常勤監査役	西 元 成 人
取 締 役	坂 元 広 明	社外監査役	西 元 浩 文
取 締 役	種 子 和 人	社外監査役	松 野 下 剛 市

様々な活用法に取り組んでいます！



測量により取得した地形データ



計画の架設工法の問題点や懸案事項を事前に確認



架設時における問題点の事前確認



3Dモデルを用いた検討会

- 3Dモデルを活用し「見える化」
- 4Dとして施工時のシミュレーションをすることで地域・作業員・関係者間との「情報の共有」がスムーズになる。
- 搬入時や施工時の安全性を事前に確認することで安全管理に役立て、若手の教育にも役立てることができる。

【連結子会社プロフィール】

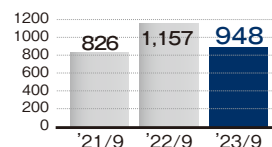
株式会社ケイテック

株式会社ケイテックは、長年の使用や交通量の増大、車両の大型化の影響で劣化及び機能低下したPC構造物（橋梁等）に対する維持補修・補強工事の専門会社として1998年11月に設立した100%出資子会社であります。

設 立
1998年11月10日
資 本 金
4,500万円
従 業 員 数
28名
出 資 比 率
コアツ工業株式会社100%

事 業 所
本社／福岡市中央区赤坂一丁目13番10号
赤坂有楽ビル TEL(092)724-7161
事業目的
土木建築構造物の
維持補修の計画、設計及び施工

(百万円) 【売 上 高】



新設から維持
補修・補強へ